

『婚活交流で 地域づくりを応援します』

えひめ結婚支援センターについて

えひめ結婚支援センター（以下センター）は、愛媛県の少子化対策事業として、独身男女に出会いの場を提供することを主な目的に、一般社団法人愛媛県法人会連合会（以下法人会）が運営を受託し平成20年11月に開設いたしました。

結婚したくても「出会いがない」との強い要望があることから、当初は複数の未婚男女が参加する「出会いイベント」を実施いたしました。更に平成23年度から1対1のお見合い事業である「愛結び」を発足。県内の4カ所に「愛結びコーナー」を設置いたしました。

出会いイベントでは、ホームページにてメルマガ登録者を募りました。先進の他県の状況から鑑みて、半年間で1,000人の登録が全国的な傾向でしたが、当センターでは、わずか1カ月で1,000人の目標達成となりました。その後も登録者数はウナギ登りで、現在のメルマガ登録者は約9,600人、「愛結び」会員は約3,800人と多数の方々が活動されておりま

す。ご成婚報告は義務化していませんので、積極的にご報告をいただいた方だけでも732人いらっしゃいます。（平成26年7月末日付）

深刻な人口減少

有識者らでつくる政策発信組織「日本創成会議」の人口減少問題検討分科会で『2040年に若年女性の流出により全国の896市区町村が「消滅可能性自治体」の危機に直面する」との衝撃的な報告がありました。

また、経済的な視点で見ると「人口減による生産労働人口の減少により、深刻な人手不足に陥る。更に市場の縮小はあらゆる産業に及び、経済成



えひめ結婚支援センター
コーディネーター
石井 美奈子

長に大きな影響を及ぼす」との警告があらゆる機関から出されており、その対応策として、女性や高齢者の活用が議論されています。

しかしながら、地域に住む若年女性の減少により出生数が増加せず、また、晩婚化（結婚の遅れ）や非婚化（生涯結婚しない人）の増加により、一層の人口減少の加速が確実と予想されるのです。

最近耳にすることも多いと思いますが、生涯未婚率をご存じでしょうか。「50歳時」の未婚率（結婚したことがない人の割合）を算出したものです。愛媛における2010

年の生涯未婚率は男性18・5%（5人に1人）、女性10・6%（10人に1人）と急上昇しています。これからの人口減少は急には避けられないものではありますが、劇的に訪れる「人口急減社会」への対応は、早急に実施しなければなりません。

地域でおこなう婚活交流



センターでは、地域の自治体や公的機関と連携し過疎化や地域おこし対策事業を展開してきました。特に事業を運営している法人会には、農林水産業の皆様も会員として入会していただいていることから、一次産業の後継者対策には力を入れています。

過疎地域への結婚支援に一定の成果が表れてきたことから、県内の各市町からも注目され、出合いイベントへの助成金制度を設ける自治体も増加しています。更に、自治体の関連団体や施設等の利用や観光交流

の促進も想定した出合いイベントも増加しており、公民館イベントでは、婦人部の方々が地元の特産品を使ってお食事を用意したり、手作り感あふれる内容で、新たに地域の方々も巻き込む新しい試みのイベントとして機能し始めています。更に、自治体が主体的に実施する各種のイベント事業に結婚支援事業を取り入れるなど、地域おこしに若者が参画し、新たな活力を生む事業としても活用されております。

定住につながる婚活交流

以前私が担当したイベントで、このような例がありました。

ある地域を限定した男性達と地域外の女性達との出合いイベントに、県外から参加した母娘がいらつしました。ずっと母娘で婚活をしていたそ

うで、愛媛県でのイベントがあることを知り、遠路はるばる思い切つて参加をしたそうです。出合いイベントをきっかけに、お母様がお結婚されました。愛媛を気に入った娘さんも、お母様のご結婚にあわせて愛媛に引っ越し婚活を継続、その後南予の男性とご結婚されました。つい先日赤ちゃんが誕生するという更なるうれし

い報告をいただきました。

1つの出合いイベントをきっかけに、2人の方が県外から愛媛に移住してこられ、更に近い将来には子どもも増えることになるのです。婚活交流は単に独身の方の出合いの場だけではなく、地域への移住・定住につながる効果もあるのです。

人には4回住む場所を変えるタイミングがあるということがあります。まず18歳の進学のととき、22歳の就職のととき、40歳頃の時期、そして60歳の定年のとときです。実はもう1つ、「結婚をするとき」があるのではないでしょうか。婚活を通して地域の方と交流していただき「結婚をするとき」のタイミングに愛媛が選ばれれば、そして、私たちの財産、魅力あふれるふるさとが元気になるお手伝いが出来ればと思います。

<http://www.msc-ehime.jp>
<http://www.msc-ehime.jp/m/>